

家族介護者交流会 を開催します

在宅で介護に関わっておられる介護者の方を対象に、心身のリフレッシュや仲間づくりを目的に「家族介護者交流会」を開催いたします。

今年度は日帰りコースと宿泊コースの交流会を実施します。

この機会にぜひご参加ください。

対象者

要介護度3・4・5の方、または認知症日常生活自立度がⅢa以上の方を在宅で介護されている白鷹町在住の方。(事前の申し込みが必要です。)

参加費：日帰りコース／宿泊コースとも無料！

■申込締切

日帰りコース：9月12日(木)

宿泊コース：9月26日(木)

※ただし、いずれか1つのコースへの申し込みとなります。



【日帰りコース】

- 出発日時 9月18日(水) 午前9時
- 集合場所 健康福祉センター
- 帰町時間 午後4時30分頃予定
- 行き先 村山市 基点温泉方面

【宿泊コース】

- 出発日時 10月8日(火) 午前9時
- 集合場所 健康福祉センター
- 帰町日時 10月9日(水)
午後4時30分頃予定
- 行き先 岩手県 花巻方面

同じ立場の介護者同士で
交流を深め、心も体も
リフレッシュしませんか？

【申し込み・問い合わせ】 白鷹町社会福祉協議会 ☎ 86-0150

みなさんのご意見 お聞かせください！！

より良い町政づくりのため、町民の皆様からご意見・ご要望を頂戴したく、まちづくり複合施設の入口2ヶ所に「町民ご意見箱」設置しました。どのようなご意見・ご要望でもかまいませんので、ご遠慮なくお寄せください。なお、専用の用紙も準備していますので、ご利用ください。

※住所、氏名など記入されていない場合は、お答えすることができません。



【問い合わせ】 企画政策課情報係 ☎ 85-6121

地域おこし協力隊通信

第41回

「白鷹町の皆さん、はじめまして」
「十王地区で活動中の須藤です」

地域おこし協力隊
あつし
須藤 充司



よろしくお願いします！

初めまして。6月より地域おこし協力隊に着任しました須藤充司と申します。年齢は28歳です。山峡紅の里を拠点に活動しています。

現在、十王地区に妻と2人で暮らしています。活動内容は紅花に携わる地域おこしです。地域の紅花栽培、商品開発、販売活動を行い地域おこしに貢献していきます。農業にも興味があり協力隊の任期中に農作物栽培のスキルを身につけたいと考えています。地域の方々からご指導を賜りたいです。よろしくお



紅花を活用した地域活性化に取り組みます

願います。
着任時に自己紹介も兼ねて十王地区内で紅花の摘み手の募集を行ったところ、長井の多機能事業所の方々が摘み取りにきてくださいました。現在は摘み取っていただいた紅花で紅餅をつくっています。初めての経験で先生方に教わりながら紅餅をつくっています。
趣味は大学時代から始めた和太鼓です。8月11日の十王地区の夏祭りで妻と二人で太鼓を演奏させていただきました。今後も和太鼓演奏の活動をしていきたいです。お祭りやイベントで披露していきたいと思えますので是非ご覧ください。

町報川柳 — 和 —

昭	和	至	平	成	超	て	令	和	行	黎	明	の	御	代	に	吹	き	抜	く	平	和	の	風																																																																												
産	声	を	あ	げ	し	令	和	に	世	界	の	和	人	生	を	和	紙	の	ね	ば	り	に	学	び	た	い																																																																									
十	王	地	区	で	活	動	中	の	須	藤	は	初	め	し	て	は	じ	め	ま	し	て	す																																																																													
山	口	で	摘	み	手	の	募	集	を	行	っ	た	と	こ	ろ	、	長	井	の	多	機	能	事	業	所	の	方	々	が	摘	み	取	り	に	き	て	く	だ	さ	い	ま	し	た	。	現	在	は	摘	み	取	っ	て	い	た	だ	い	た	紅	花	で	紅	餅	を	つ	く	つ	て	い	ま	す	。	初	め	て	の	経	験	で	先	生	方	に	教	わ	り	な	が	ら	紅	餅	を	つ	く	つ	て	い	ま	す	。
高	岡	安	部	健	一	山	口	石	川	與	次	衛	門	浅	立	梅	津	美	千	子	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																					
高	玉	高	橋	朝	子	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子	山	口	村	上	桂	造	十	王	守	谷	三	郎	荒	砥	乙	木	口	と	よ																																																								
高	岡	安	部	健	一	山	口	児	玉	保	子	浅	立	梅	津	太	一	山	口	渡	部	喜	美	子																																																																											